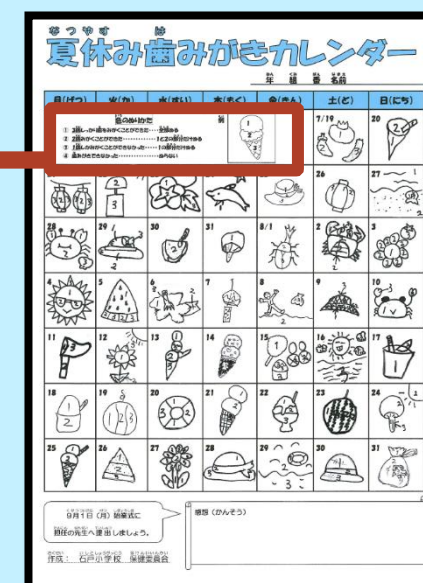


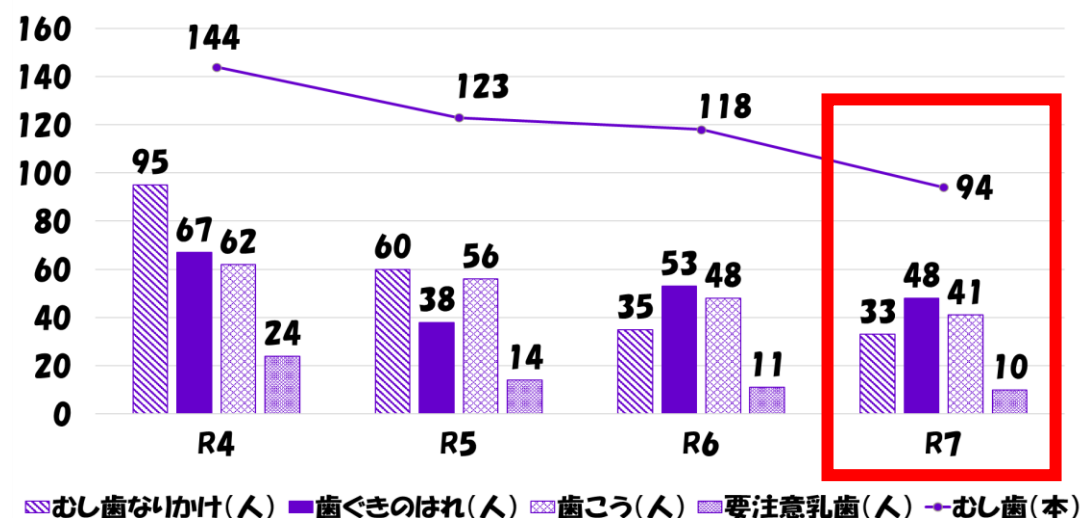


だい かいがっこうほけんいいんかい 第1回学校保健委員会

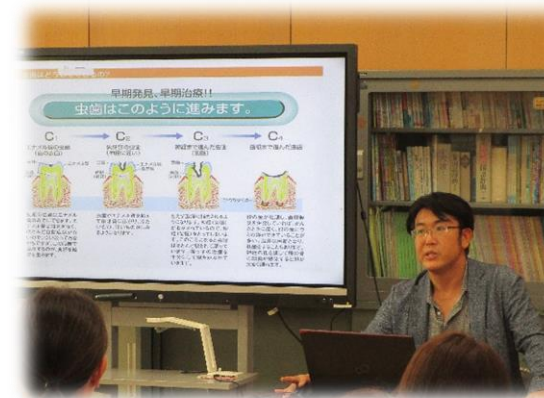
6月27日（金）5時間目に、第1回学校保健委員会を開催しました。熱中症予防のため、体育館での一斉実施は行わず、会議室からのリモート配信で実施しました。

今年度の歯科健診の結果は、ここ数年間の中で1番良い結果でした。給食後の歯みがきが再開して3年目になり、1日の歯みがき回数が増えてむし歯予防等につながったこと、またご家庭での歯みがきや定期的な歯科受診をしてくださっているおかげです。ありがとうございます。

2学期から、約5年ぶりの実施となるフッ化物洗口を再開するにあたって、フッ化物洗口をする意味や効果などについて、児童たちにしっかり伝える機会が必要だと感じました。そこで、学校歯科医の松崎哲先生にご相談したところ、学校保健委員会での講師を快諾いただき、今回の講演となりました。

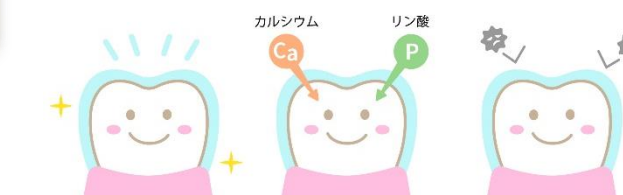


まつざき さとし せんせい 松崎 哲 先生からのご講話 ～なぜフッ化物洗口をした方がよいのか～



フッ素とは？

- ・フッ素は骨や歯の発育に必要なもので、食べ物や飲み物から毎日摂取しています。
- ・世界保健機関、食品農業機関は1974年にフッ化物を必須栄養素として位置づけています。
- ・フッ化物応用によるむし歯予防が効果的！



フッ化物洗口をすると・・・

- ① **歯が強くなる！**
フッ化物が歯の表面のエナメル質に取り込まれることで、歯質を強くします。
- ② **むし歯菌を抑制する！**
フッ化物がむし歯菌の活動を弱め、むし歯の原因となる酸の生成を抑えます。
- ③ **再石灰化を促進する！**
フッ化物が、初期のむし歯の部分で、溶け出したカルシウムやリンを歯に戻すのを促進し、むし歯の進行を抑制します。

フッ化物洗口はむし歯の発生を予防し、**特に生え始めの永久歯や乳歯のむし歯予防に効果的！**

たいめん 対面・リモートそれぞれの様子



対面(保護者)

参加された保護者の方は、松崎先生のお話を直接聞くことができました。



リモート(各クラス)

メモを取りながら、真剣に松崎先生のお話を聞いていました。



じどう 児童の感想

- ◆ジュースはあんまりのみすぎないで、のんだらすぐにうがいをするのがわかりました。これからむしばにならないではをたいせつにしたいと思いました。(2年生)
- ◆コーラは歯がとけるのは知っていたけどオレンジジュースでもとけるのははじめて知った。これからは長みがきをしてよこれをいっぱいおとしたいです。(3年生)
- ◆歯みがきは、1日に朝、昼、夜にくわえてねる前にもした方がよいということがわかりました。フッ素を使って1日4回の歯みがきをがんばりたいです。(4年生)
- ◆歯を大切にしないと歯だけではなく、体にもえいきょうしてしまったり、ごはんを食べられなくなってしまうと分かりました。フッ化物洗口をやった方がじょうぶになるのだとよく分かりました。(5年生)
- ◆ぼくは強い力で歯をみがいていたので、これからは「やさしい力で長い時間」みがこうと思いました。(6年生)
- ◆フッ化物洗口がどれほど必要なのかがよく分かり、よかったです。(6年生)